

こんにちは！
保健婦です

『結核』にご用心！！

結核は、かつては日本人の死因の第1位であり、「国民病」と呼ばれ恐れられていました。しかし、効果的な薬や予防方法の開発により、結核は治る病気となり、患者数も減り続けてきました。こうしたことから「今どき結核にかかるとはいない」とか「かかってもらいたくない」とか「かかってしまったらどうしようか」といふ声も聞かれます。ところが結核は今でも毎年4万人以上の患者と3千人近い死者を出しているのです。

結核はどのようなふうにつづてしまうの？

結核菌は、患者さんが咳やくしゃみをした時に飛び散り、まわりの人がその菌を吸い込むことで感染します。多くの場合は、感染しても、からだの免疫が働き発病を抑えてくれます。発病するのは感染した人の1〜2割の人です。

結核にかかったら：

結核の治療は随分進みましたので、菌が出なくなれば働きながらの治療が可能です。ただ、薬を飲むと症状が消えるために、途中で勝手に服用をやめてしまう人がいますが耐性菌を発生させ、治すのが

せきやたんが続いても、カゼだと思って放置したり、医者も結核に気づかず、重症化し周囲にうつしてしまうことが少なくありません。

結核の5大症状



これらの症状が2週間以上続いたら要注意です。1か月以上続く人からは25人に1人の割合で結核が見つかります。

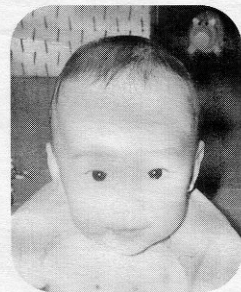
難しくなります。薬はやめず継続してください。
結核を予防する方法

- ①赤ちゃんとには早めにBCG接種を。
- ②日頃の健康チェックをしましょう。結核検診を受けましょう。
- ③患者が出たらそろって検診みませんか。たばこは結核の発病を促します。
- ④「たばこ」について考えて



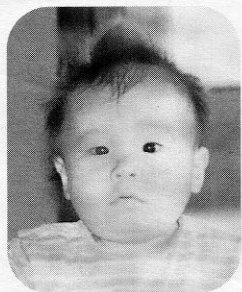
えがぶたじすまき

小松 海くん



平成10年10月7日生まれ
朗彦・洋子（亀山団地）
得意技は上下2本の歯でかみつくことです。

永松 三治くん



平成10年10月17日生まれ
浩二・清美（黄波戸口）
お姉ちゃんに負けないわんぱくです。
元気に育ってネ！

岡山 美咲ちゃん



平成10年10月19日生まれ
忠司・尚子（亀山団地）
兄妹仲よく元気に育つてね。

野稻 彩香ちゃん



平成10年10月29日生まれ
利浩・由美子（亀山団地）
思いやりのある素直な子供に育ってほしい。